

15 いわき市立総合磐城共立病院

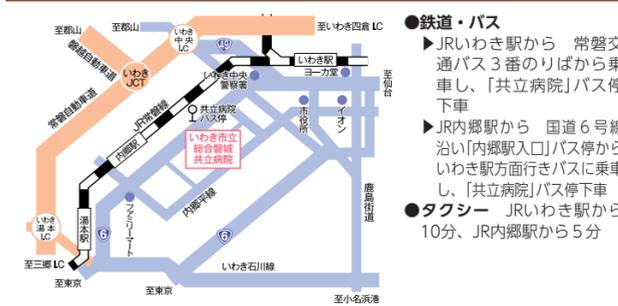
URL : <http://www.iwaki-kyoritsu.iwaki.fukushima.jp/>



病院の概要

開設者：いわき市長 清水 敏男
 病院長：新谷 史明
 所在地：いわき市内郷御殿町久世原16番地

- 医師数：常勤…113名、非常勤…1名、指導医数…43名
- 診療科名：内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、心療内科、外科（消化器外科、乳腺外科、肛門科）、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科、糖尿病・内分泌科、血液内科、腎臓・膠原病科、未熟児・新生児科、疼痛外来、緩和ケア外来、IBD外来、【専門高度診療センター】地域周産期母子医療センター、小切開心臓手術・大動脈ステントグラフトセンター、心血管治療センター、人工血管治療センター、人工関節センター、肝炎対策センター、炎症性腸疾患センター
- 病床数：一般…709床、結核…46床、感染…6床
- 年間入院患者数：14,384名
- 年間新外来患者数：28,597名
- 1日平均外来患者数：951.1名
- 年間救急車搬入患者数：4,563名
- 平均在院日数：16.4日



臨床研修病院の理念

「慈心妙手」

わたしたちは、市民の健康と生命を守るため、安全で安心な医療を提供し、地域から信頼され、進歩し続ける病院を目指します。

※「慈心」(じしん：相手を慈しみ思いやる気持ち)で患者さんに接し、「妙手」(みょうしゅ：優れた医療技術)で診察、治療を行うことです。

病院長メッセージ



当院は浜通り唯一の救命救急センターを有する地域の中核病院です。福島県立医科大学の寄附講座の研究先医療機関としての役割を担い、地域整形外科支援講座、地域産婦人科支援講座、災害医療支援講座などから医師の派遣を受けております。

また心臓血管外科、麻酔科、放射線科、血液内科、呼吸器内科、病理、未熟児新生児科、救命救急センターなどの多数の診療科に福島県立医大から医師が派遣されています。

臨床研修医も、福島県立医大生が多数マッチングし、新臨床研修制度開始以来これまでに24名の福島医大卒業生が当院で研修を行っています。

臨床研修は、多くの症例を経験する従来型研修から、実技重視の実体験研修へとカリキュラム変更を進め、当院で研修するスケールメリットを十分に生かせる内容にしました。研修医には専用の研修医室を設け、屋根瓦方式の研修と研修医相互のコミュニケーションの場を確保しています。

第100回を迎えた臨床病理検討会(CPC)と急患室症例検討会は研修医が中心となって自主的に運営されるようになり、自主自立の臨床研修が求められます。

経験豊かな指導医と恵まれた自然環境の元、いわきで医師としての第一歩を踏み出しませんか？

研修医コメント



私は実習で当院に大変お世話になり後期研修医の先輩や指導医の働く姿をみて当院での研修を決めました。

卒業時点での私の志望科は、外科も内科も決まっていませんでしたがとにかくメジャー科といった感じでした。そういった考え方の私には、一次二次の救急外来当直で多くの症例に初期対応する経験ができ、研修医自身にアセスメントを任せていただけて、自分で考える力がつくという点が最大の魅力でした。Common Diseaseからびっくりするくらい重症なウォークイン患者まで初期対応は私たちに任されています。採血・レントゲンのみならず、造影CTやMRI施行も私たち研修医の決断にかかっています。それだけ責任が伴うため、問診・身体所見の取り方もより実践的に鍛えられてきたと思います。加えて3ヶ月間の救命救急科の研修では三次救急も十分に経験することができます。

近年学生から人気のオーブンつききりといった「過保護」な研修病院に比べて多くの場面で主体性が求められるため、目的意識をもって取り組まなければならないという良味での危機感を持ち日々の研修にあたることのできるのではないかと思います。逆に言えば学生時代の実習の様な気分であると、ほとんど何も得られないままに月日が過ぎてしまうのではないかと思います。

高い目的意識を要求される当院の研修を魅力的に感じてくれた学生は、ぜひ一度見学にいらしてください。

研修プログラムの特徴

●Common Diseaseから三次医療に至るまで

当院では、福島県浜通り地方最大の中核病院であり、同地区で唯一の三次救命救急センターやNICUを有しており、地域完結型の医療を目指しています。それゆえ、Common Diseaseから三次医療に至るまでの多種多様な症例が経験でき、初期研修に最適な研修環境にあります。

●柔軟性のあるプログラム

2年次における7ヶ月間の選択科の履修時には、自分の進路に合わせ、自由に診療科を選択することが可能です。選択

科は1ヶ月単位での履修となり、7ヶ月間のうちに複数の診療科を選択・履修することができます。

●上級医や先輩研修医の親身な指導

上級医などの先輩医師による指導文化が根付いており、特に先輩研修医とのコミュニケーションも充実しています。また、春の交歓会や忘年会等の病院主催のイベントも毎年開催されており、先輩医師やコメディカル等の親交を深める場もなっています。

研修スケジュール

※年間研修スケジュール(例)

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科系						救急			外科系		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	小児科		産婦人科		精神科		地域医療		選択科			

<協力病院・施設 福島県立医科大学附属病院、東北大学病院、他 (県内5件 県外1件)>

研修医の処遇

■常勤・非常勤の別：常勤

■研修手当(税込)

1年次…6,098,000円

2年次…7,225,000円

宿日直手当…1年次10,000円/回 2年次 30,000円/回

■基本的な勤務時間：8：30～17：15

■休暇

有給休暇…1年次15日、2年次20日

その他…夏季休暇、年末年始休暇、産前産後休暇、育児休暇 他

■宿日直：6回/月

■社会保険/労働保険

健康保険協会管掌健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険

■健康診断：2回/年

■医師賠償責任保険：病院：加入 個人：任意

■宿舎/住居手当：宿舎…有、家賃5,000円

■女性医師支援取組：院内保育所



縫合実習風景



研修医講義



いわき踊り

募集要項

募集定員：10人

■必要書類：初期臨床研修申込書、履歴書、大学が発行する卒業見込証明書

■選考方法：筆記試験、面接

■募集期間：平成28年7月上旬から9月中旬まで

〒973-8555 いわき市内郷御殿町久世原16
 総務課総務係(塚本)

TEL：0246-26-3151 FAX：0246-26-2224

E-mail：kensyu@iwaki-kyoritsu.iwaki.fukushima.jp

